

各関係機関長
各病害虫防除員 様

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

病害虫防除情報第 3 号

ハスモンヨトウ等のチョウ目（鱗翅目）害虫の発生状況についてお知らせします。
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

**チョウ目（鱗翅目）害虫の発生が多くなっています。
今後の発生状況に注意しましょう。**

1．作物名 作物全般

2．病害虫名 チョウ目（鱗翅目）害虫
（ハスモンヨトウ、タバコガ、オオタバコガ）

3．発生状況

1) ハスモンヨトウ

県内 4 か所でのフェロモントラップ誘殺数は図 1 のとおりで、6 月中旬以降平年を上回って推移しており、長期間継続して高い値を示すなど、ハスモンヨトウが平年より多発生していると考えられる。

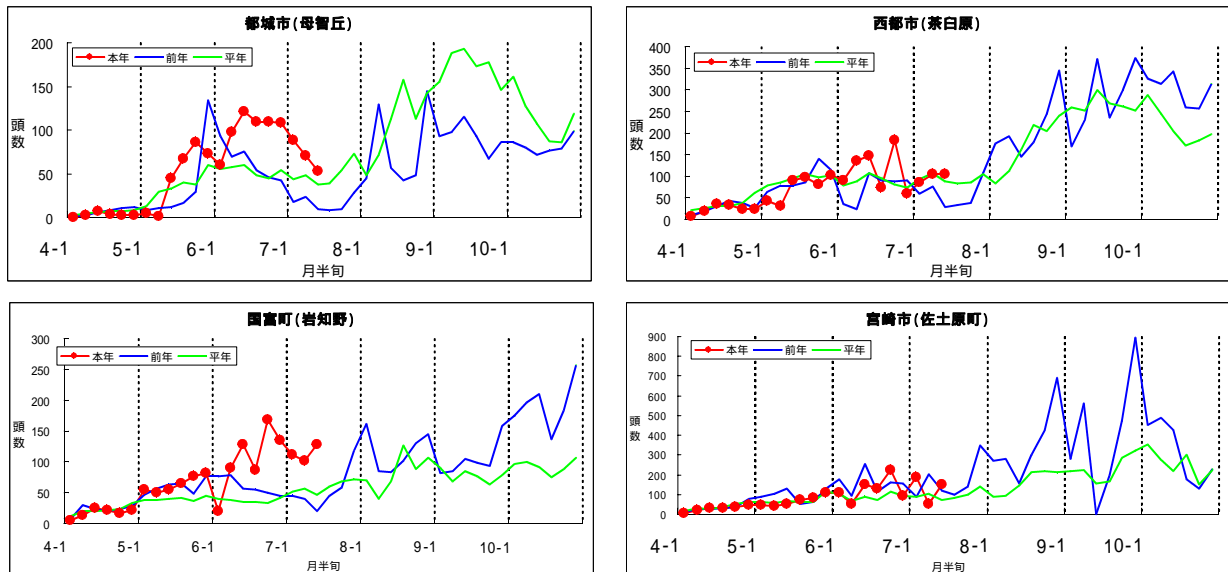
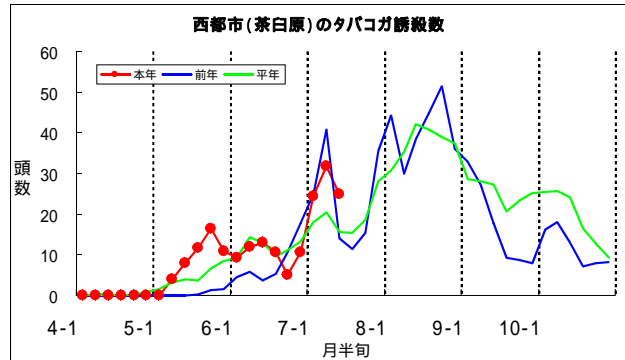


図 1 ハスモンヨトウのフェロモントラップによる誘殺状況 (2009年)

2) タバコガ

7月中旬までのフェロモントラップ誘殺数は図2のとおりで、7月に入ってから平年より多く、前年並みとなっている。



3) オオタバコガ

7月中旬までのフェロモントラップ誘殺数は図2のとおりで、6月下旬から平年に比べて多くなっており、7月中旬は過去10年間で最も高い値となっている。

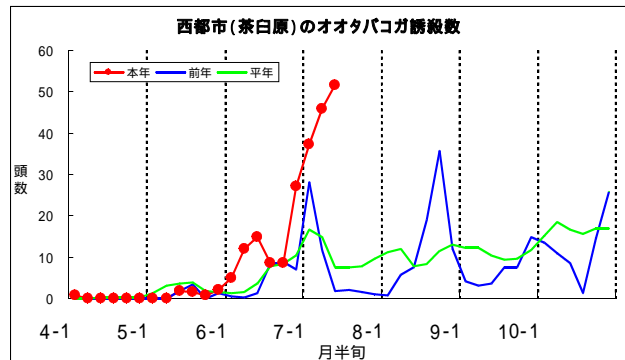


図2 タバコガ、オオタバコガのフェロモントラップによる誘殺状況(2009年)

4. 防除対策

- 1) ハスモンヨトウは、幼虫の齢期が進むと薬剤の効果が落ちるので、早期発見に努め、若齢期に防除する。
- 2) タバコガ、オオタバコガは、齢期が進み大きくなった幼虫は果実などへの食入により薬剤がかかりにくくなる上、薬剤の効果も落ちるため、若齢期防除に重点をおく。
- 3) 被害果の早期摘果を行い、食入した幼虫を殺滅する。
- 4) 登録のある薬剤等、その他詳細については、病害虫防除・肥料検査センター、総合農業試験場生物環境部、西臼杵支庁・各農林振興局(農業改良普及センター)等関係機関に照会する。また、農薬使用基準を遵守し危被害防止に努める。

《連絡先》

病害虫防除・肥料検査センター 壹岐

TEL : 0985-73-6670 Fax : 0985-73-7499

ホームページ : <http://www.jppn.ne.jp/miyazaki>

E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp